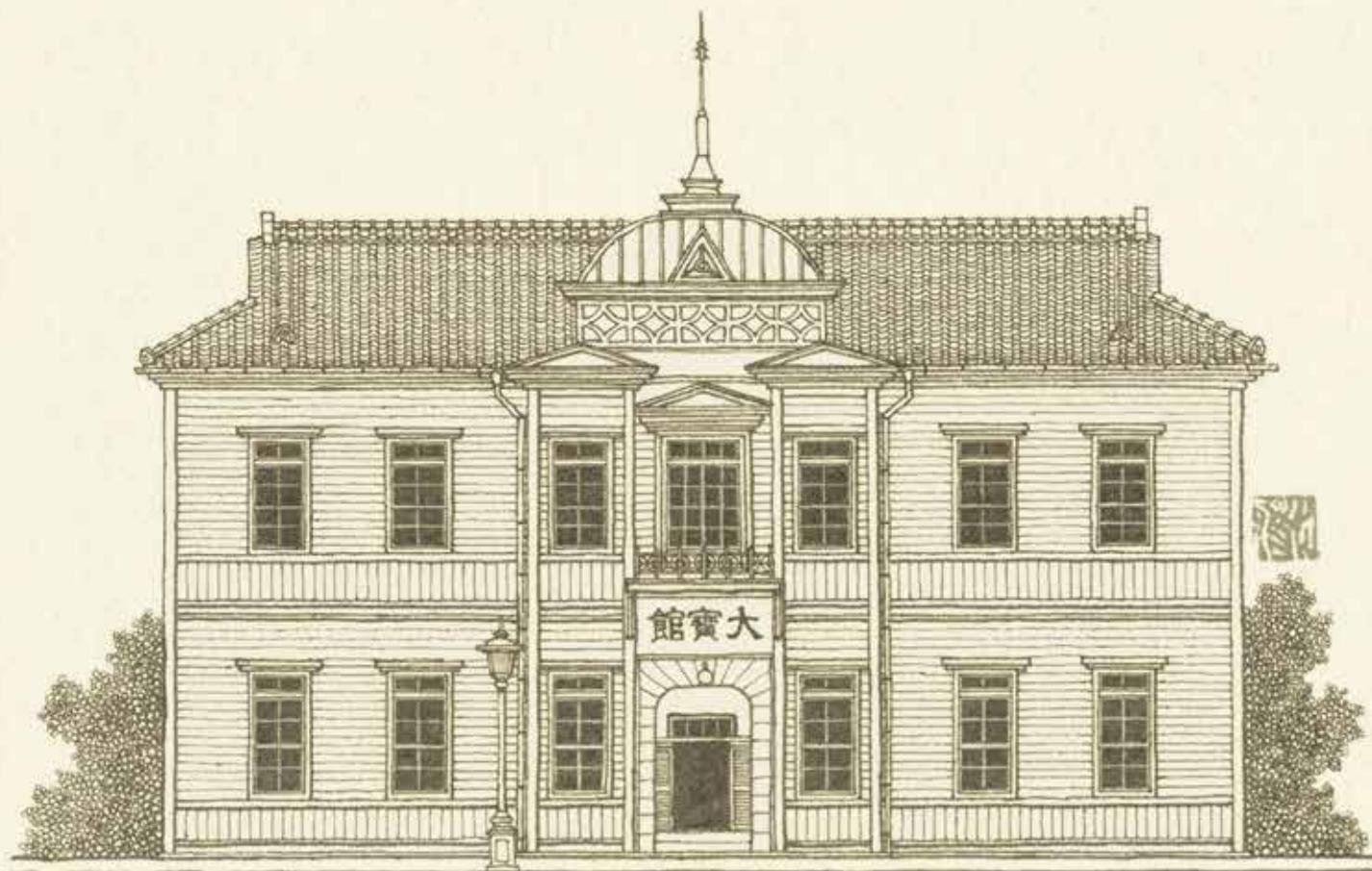




シルバーだより つるおか



市有形文化財指定 大賓館 大正4年

提供：株式会社クラフト 結城泰作やまがたレトロ館原画

CONTENTS

- | | | | |
|-------|-----------------|------|-------------|
| P.2~3 | ・令和3年度定時総会 | P.8 | ・わが街つるおか再発見 |
| P.4 | ・市長あいさつ | P.9 | ・つぶやきコラム |
| P.5 | ・令和3年度事業計画・収支予算 | | ・賛助会員のご紹介 |
| P.6 | ・役員紹介・職員紹介 | | ・会員募集 |
| P.7 | ・代表班長紹介 | P.10 | ・就業先訪問 |



令和3年度 定時総会

由良海岸・広報：金山 智

理事長あいさつ



理事長 佐藤 信雄

公益社団法人鶴岡市シルバー人材センター令和3年度定時総会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

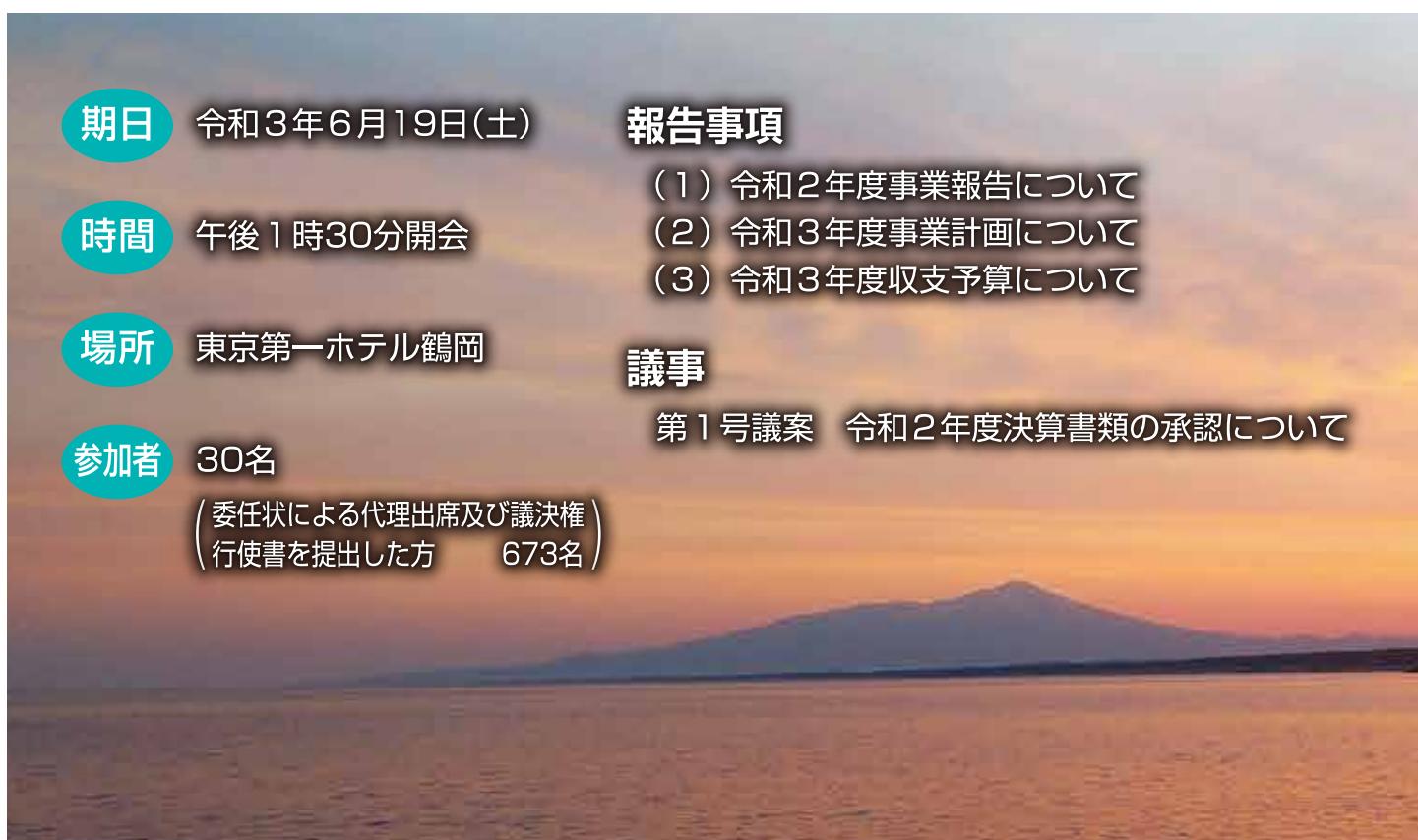
本日は、ご来賓として鶴岡市長皆川治様より、公私ともにお忙しい所、ご臨席を賜り、誠に有難く心より感謝申し上げます。

また、会員の皆さんをはじめとして、関係機関各位の皆々様からは、日頃より、当センターの事業運営に、格別のご高配を賜っていることに対しまして心より厚く御礼を申し上げる次第であります。

本日の定時総会には「令和2年度の決算書類の承認」が議案

として、また「令和2年度の事業報告及び令和3年度の事業計画と収支予算」が報告事項として上程されております。ご出席の会員の皆様からは、慎重審議の程、よろしくお願ひいたします。

さて、昨年から続くコロナ禍事態をもたらし、全国のシルバー人材センター事業にも大きな影響を与えております。当センターの事業においても、昨年は各種施設の閉鎖に伴う施設管理や清掃業務の減少、サービス業の営業自粛に伴う請負作業の減少、そして業容減退による派遣就業停止など、会員の就業活動には大変厳しい状況となりました。そして今なお続くコロナ禍で、いろいろな活動が制限される中、会員の皆さんと共に英知を結集してこの難局を乗り切りこれから求められる「新しい生涯様式」に対応する新しいシルバー像を構築していく必要があ



期日 令和3年6月19日(土)

報告事項

- (1) 令和2年度事業報告について
- (2) 令和3年度事業計画について
- (3) 令和3年度収支予算について

時間 午後1時30分開会

議事

場所 東京第一ホテル鶴岡

第1号議案 令和2年度決算書類の承認について

参加者 30名

(委任状による代理出席及び議決権)
(行使書を提出した方 673名)

ると考えているところであります。そして、新たな時代に向かって、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、地域の高齢者自らが主体的に連携し、共に働き共に助け合うことによる生活の充実と地域社会への貢献を目的とし、より一層の事業推進に努めてまいり所存であります。

ところで、今年は鶴岡市シルバー人材センターが創立40周年となる節目の記念すべき年であります。本来ならば、多くの会員の皆さんから参加いただきまして来賓の方々、賛助会員及び関係各位の方々のご臨席を賜り、盛大に定時総会を開催するともに40周年をみんなでお祝いしたいところではありますがないところではあります。

昨年から続くコロナ禍により通常の開催もままならない状況となつております。

したがいまして、今年も残念ながら、3つの密を避けるなど

の基本的な感染防止策を取り定時総会の開催となりました。代表副班長に出席者を限定した皆川鶴岡市長様に限つてのお願いとし、本間市議会議長様からはメッセージを寄せていただき存じますが、このたびの議案に存じます。賛助会員の皆様には、大変恐縮に存じます。書類を送付いたし、総会への出席をご遠慮いただきました。さらに賛助会員の皆様には、大変恐縮に存じます。書類を送付いたし、総会への出席をご遠慮いただきました。改めまして総会も、異例の開催となつてしまい、会員の皆さんをはじめご来賓の方々、賛助会員の皆様には、大変ご迷惑をおかけする事態となりました。改めまして心よりお詫び申し上げます。

最後になりますが、新型コロナウイルスの一日も早い収束を願いつつ、この困難をみんなで乗り越えていくことをご祈念申しあげ、定時総会の挨拶とさせていただきます。

市長あいさつ

令和3年度 鶴岡市シルバー人材センター定時総会の開催にあたり、一言お祝いのご挨拶を申し上げます。

貴センターは、公共の福祉の増進と高齢者が培ってきた知識や経験などを活かして、地域の社会づくりに参加できる喜びと生きがいの充実を図るという崇高な目的のもとに設立され今年、創立40周年という節目を迎えられました。心よりお祝いを申し上げます。

設立以来、着実に実績を重ねられ、特にこの10年の間には、社団法人から公益社団法人への移行、シルバー派遣事業への取組みなど時代の要請に応じ柔軟に組織運営を進めて来られました。中でもシルバー派遣事業について、平成30年度に県内で初めて年間契約金額が1億円を超えるなど、実績を積み重ねておられますことは、佐藤信雄理事長様をはじめ事務局の皆様、そして会員の皆様のご努力の賜物であり、心より敬意を表する次第です。

また、本市の介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービスBに取り組んでいただいていることは、家事などの生活支援を必要としている高齢者の大きな支えとなっておりまし、豪雪の年には、会員の皆様に屋根の雪下ろしや除雪作業等をお引き受けいただき、多くの市民の安全・安心が確保されていることに対し感謝申し上げます。コロナ禍の中で、市民サービスを継続されていることに重ねて御礼を申し上げます。

さて、本市の高齢化率は2021年3月末現在で35.5%となっており、また、2025年には全ての団塊の世代が75歳以上となります。こうした状況を受け、2019年度から2028年度までを計画期間とする第2次鶴岡市総合計画の基本計画では、「高齢者が健康で生き活きとした地域の実現」を掲げ、高齢者がこれまで培った経験や能力を生かせる就労やボランティアなどの多様な活動の機会を充実させ、社会参加することにより、高齢期の生活の活発化を促進することとしております。貴センターにおかれましては、就労のみならず、高齢者の方々が活躍する場の提供をはじめ、本市の地域福祉の推進に引き続きご貢献いただきますようお願い申し上げます。

結びに、この40周年を契機として、鶴岡市シルバー人材センターのより一層のご発展と会員の皆様方のご健康とご多幸をご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



鶴岡市長 皆川 治

令和3年度 事業計画

自主・自立・共働・共助の理念の下、高齢者の生活の充実と地域社会への貢献を目的とし、4項目を基本に取り組みます。

会員拡大

- 「一員一人」の会員勧誘運動
- 公共団体、町内会組織等と連携した広報活動
- 各種会合の場を活用したPR活動
- 入会説明会、夜間入会説明会、女性限定入会説明会の実施
- 個別面談会の実施
- 新入会員相談会の実施
- 個別フォローアップ

就業開拓

- 「一員一就業」の就業開拓運動の推進
- 訪問活動の継続
- 各種会合の場を活用したPR活動
- 介護予防・日常生活支援総合事業
- 派遣事業・職業紹介事業

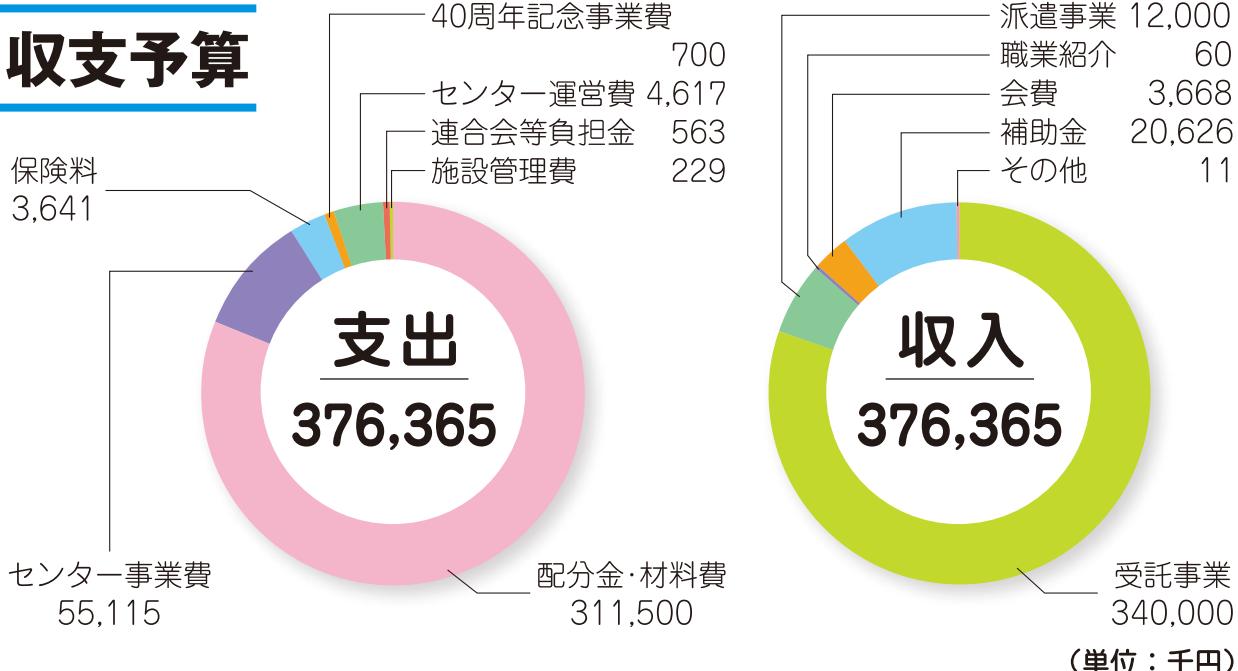
財政運営

- 補助金の適正化
- 自主財源の確保
- 経費節減

組織強化

- 役職員研修の実施
- 会員研修の実施
- 各委員会活動等の充実
- 安全就業の取り組み
- 地域別奉仕活動の充実
- 事務局体制の充実
- 関係機関との連携による会員等の能力開発・技術向上
- 賛助会員加入促進

収支予算



私たちは、社会活動に参加し、喜びあえる地域づくりにつとめます

役員紹介



理事長
佐藤信雄



副理事長
渡部芳勝



理事
佐藤進



理事
石向誠一



理事
興津敦子



理事
佐々木紀子



理事
原田元子



理事
齋藤進



理事
大川勝昇



理事
村上眞悟



理事
天野俊秀



監事
佐藤博彦



監事
金谷敦



職員紹介

*[]内は
担当ブロック・地域



常務理事(兼)事務局長
(兼)総務課長
五十嵐 満



事務局次長(兼)業務課長
遠藤保樹
[3~5ブロック]



業務係長
高橋佳子 (よしこ)
[藤島・羽黒]



総務係長
遠藤淳子 (あつこ)
[1・2ブロック・朝日]



業務主任
渡会美香
[温海・櫛引]



業務課主事
佐藤沙織
[6・7ブロック]



臨時職員
澤田 宏



臨時職員
大滝千賀



臨時職員
水原栄子

地域班活動計画

第1・2ブロック	中央児童遊園清掃奉仕活動	
第3・5ブロック	松原御殿清掃奉仕活動	
第4ブロック	第4コミセン清掃奉仕活動	
第6・7ブロック	検討中	
藤島地域	検討中	
羽黒地域	検討中	
温海地域	グラウンド・ゴルフ大会	
朝日地域	カーブミラー清掃奉仕活動、グラウンド・ゴルフ大会	
櫛引地域	検討中	

代表班長さんを紹介します!



ボランティア活動も、
仕事と同じように
班員各自が責務として
参加を心掛けるように
して欲しいです。



第1ブロック
砂山 隆司



第3ブロック
松浦 勉



第4ブロック
加藤富士男



第5ブロック
野地 廣章



積極的に
参加しま
しょう!

第6ブロック
長谷川 静夫



第7ブロック
田中 春治



働くことを喜び、
何事にも感謝して
暮らし、誇りを
もってコロナ禍を
乗り切りましょう!

羽黒地域
斎藤 幸子

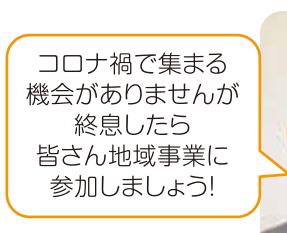


地域事業に
年に一度は
参加しましょう!

温海地域
小玉 友芳



朝日地域
柴田 幸夫



コロナ禍で集まる
機会がありませんが
終息したら
皆さん地域事業に
参加しましょう!



櫛引地域
上野 昭

共働・共助、共働とは、力を合わせて働くこと・共助とは互いに助け合うこと



鶴岡市有形文化財指定

たい ほう かん 大 寶 館

～郷土ゆかりの人物資料館～

鶴岡公園内にある、赤いドーム風の屋根と白壁が特徴の洋風建築物が映える大寶館は大正4年(1915)に大正天皇の即位を記念して創建され、11月10日の天皇即位の日に開館しました。



大寶館の名は、中国の易経にある「天地の大徳を生」という。聖人の大宝を位という」に由来します。



開館当時から戦前にかけては、主として物産陳列場として使われていましたが、昭和26年(1951)から昭和60年(1985)までは市立図書館として市民に親しまれてきました。

その後、全面的な保存修理を行い、昭和63年(1988)からは明治以降に各分野で活躍した鶴岡ゆかりの人物資料展示施設として一般公開しています。



＼つぶやきコラム／

40年ぶりの金峯登山

広報 日向美津子

鶴岡市民に親しまれている金峯山の山頂にある国指定重要文化財「金峯神社本殿」が約百年ぶりに大修理を終えたことをご存知ですか？写真の建物ですが、本殿にしては形がちょっと変わっていると思いませんか。特に屋根が：保存修理工事を監督した文化庁の方の話でも全国的に珍しいようです。だから重文なのか！これは目で確かめるしかない…。



東京五輪の聖火が鶴岡入りする6月7日朝8時前に自宅出発。カーナビの案内で中の宮の駐車場に車を止め、登山靴に履き替え、リュックには熊よけの大きな鈴を付けていざ出発。エツ！誰もいない、私一人。目に入るのは「熊出没注意」の看板。心細い気持ちをラジオのボリュームで紛らわし、所要時間の40分以内で何とか山頂に到着。目的の本殿は静かに佇んでいました。残っている文献を紐解くことから始まり、2年余りの歳月をかけ大修理をしたはずなのに、見た目「古いままで」です。元の形のままに復原し後世に伝える文化財保存とは壮大な事業だなあと閉じられている正面の年代ものの扉を眺めながら感心しました。次の目的は展望台からの眺めです。ちょっとモヤがかかっていましたが、田植えを終えた水田は緑が美しく、わが町鶴岡ブラーー!!

会員募集

鶴岡市在中の60歳以上の健康な方

入会説明会 場所：シルバー支援室

▶昼の部…10時から

7月15日(木)	7月30日(金)
8月16日(月)	8月31日(火)
9月30日(木)	10月15日(金)
10月28日(木)	11月15日(月)
11月30日(火)	12月24日(金)



▶夜の部…18時30分から

9月15日(水)	12月15日(水)
----------	-----------

▶女性限定…13時30分から

9月 2日(木)

入会条件

- *鶴岡市在住の原則60歳以上で心身ともに健康で働く意欲のある方
- *入会説明を受け、入会申込書を提出した方（理事長の承認が必要です）
- *年会費3,000円を納入していただける方

賛助会員様

当センターの事業にご支援を頂いております

《法人・団体賛助会員》

高橋酒店	(株)太平堂塗装
(株)山形ビルサービス	(株)庄交コーポレーション
庄内支社	(有)モリヤオート
水澤化学工業(株)水沢工場	羽前絹練(株)
(福)鶴岡市社会福祉協議会	(株)佐藤工務
出羽三山神社	日栄産業(有)
庄内環境整備(株)	(有)鶴岡グリーンファーム
庄内環境衛生事業(株)	(有)鈴木建築
東北環境開発(株)	鶴岡商工会議所
オリエンタルモーター(株)	(株)東北サイエンス
鶴岡中央事業所	(株)鶴岡市体育協会
(有)結城包装	(福)めぐみ会
(有)クオリティー	(-財)鶴岡市開発公社
(有)ラビット	(有)大山ボデー
羽黒・のうきよう食品加工(有)	(株)システムコントロール
(株)鶴岡地区クリーン公社	(公財)庄内地域産業振興センター
(株)エル・サン	(株)有賀組
つるおか花みずき歌謡会	(有)庄内田川
	蔵王リース(株)鶴岡支店

《個人賛助会員》

原田 元子	佐々木紀子	星野 正紘
五十嵐繁一	中村 賢	渡部 仲峰
丸山 仁	興津 敦子	志田 明博
上林 武子	野地 廣章	
鈴木 俊一	渡邊 紘規	

就業先訪問

羽黒・のうきょう食品加工(有)

【会社概要】

事業内容：農産物加工品の製造・販売、直売所
そば屋の経営

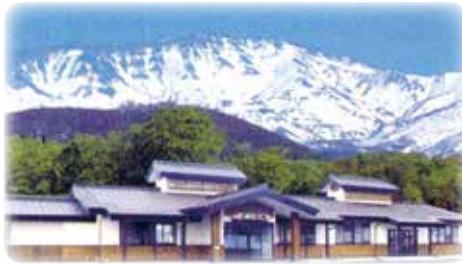
所在地：鶴岡市羽黒町川代字川代山406

代表者：代表取締役社長 菅原 勝

創立：平成元年9月4日

従業員数：45名

ホームページ：<http://www.896215.com>



【業務内容】

「自然食は自然色」を基本とした安全でおいしい商品の提供に取り組みます。

当社は山岳信仰で知られる、出羽三山のふもとに広がる鶴岡市羽黒町にあり、JA庄内たがわと東京にある漬物問屋である(株)阿波屋が出資をしている会社です。

現在盛んに進められるようになってきた6次産業化の草分け的な存在で、主に地元で生産された新鮮な農産物や山菜を生産し漬物や惣菜に加工し直売所にて販売しております。

当社のキャッチフレーズである「自然食は自然色」を基本に、地域特産の庄内柿から作った柿酢で味付けした「あつみかぶ柿酢漬」や「柿大根」や「山形仕込み小なす」は弊社を代表する人気商品となっており北は北海道から南は九州沖縄まで全国に発送いたしております。また、地域振興のため地元の孟宗筍を買い取り、自社で一貫生産しており、スーパーや学校給食など幅広くご利用いただいております。



工場に併設された直売所(漬物の里)とそば屋(福湊庵)では、工場直送の漬物と地元などで栽培されたそば粉を使用した十割そばが味わえ、お待ちになる間、漬物や惣菜が無料で食べられ直売所で購入する事も出来き地元のお客様を中心に県外のお客様にもご利用いただき人気を集めております。

【羽黒・のうきょう食品加工様から頂いた利用しての感想】

日頃より弊社の業務にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

会員の皆様は多岐にわたる作業をご活躍いただいており、今までの人生経験を活かした、わたくし共が気づかない細やかな作業、気遣いと気配りで作業をいただいております。わたくし共にとって、よき人生の先輩として支えていただいております。工場では季節により旬の野菜のカット作業や加工を行っていただいており、また、そば屋ではお昼時の多忙なところ厨房での作業を行っていただいております。ご尽力いただき非常に助かっております。今後ともよろしくお願ひいたします。

